

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年09月07日

計画の名称	坂戸市安全・安心な公園づくりの推進													
計画の期間	平成31年度 ~ 令和03年度 (3年間)												重点配分対象の該当	
交付対象	坂戸市													
計画の目標	坂戸市内の都市公園は122箇所あり、半数以上の公園で公園施設が老朽化している。そのため、長寿命化計画を30年度に移管された公園を除く121箇所を対象に策定し、計画に基づき公園施設の更新及び改修を行うことで、公園利用者の安全・安心を確保する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		29	A	29	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31	R2	R3
1	公園施設長寿命化計画に基づき、健全度調査及び判定される対象都市公園の割合を0%（H31当初）から100%（R2末）にする。			
	公園施設長寿命化計画により健全度調査及び判定される判定対象都市公園割合 割合（%）＝（策定都市公園数）／（策定対象都市公園数：121公園）	0%	100%	100%
2	公園施設長寿命化計画の健全度調査に基づき、維持管理に関する基本方針・対策内容・年次計画を策定し、計画策定率を0%（R3当初）から100%（R3末）にする。			
	公園施設長寿命化計画の健全度調査により策定される維持管理に関する基本方針・対策内容・年次計画の策定割合 割合（%）＝（策定都市公園数）／（策定対象都市公園数：121公園）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	坂戸市	直接	坂戸市	-	-	坂戸市公園施設長寿命化 計画策定調査（みどり町 公園他120箇所）	健全度調査及び判定等（H31 年度51箇所、R2年度70箇所） 基本方針・対策内容・年次計 画の策定（R3年度121 箇所）	坂戸市	■	■	■			29	-	
											小計						29		
											合計						29		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
業務委託により判定対象都市公園数121箇所のうち38箇所の計画策定を実施した	令和5年度
	公表の方法
	市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	施設更新の優先度が明確になった
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	特になし
○特記事項（今後の方針等）	
令和４年度に長寿命化計画を変更し計画未策定都市公園の計画を策定する	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	計画策定都市公園数38箇所 / 判定対象都市公園数121箇所		
	最 終 目標値	100%	予算が付かなかったため、令和3年度で残りの計画策定を行わなかった。令和4年度に計画変更として計画策定を実施する。
	最 終 実績値	31%	
2	計画策定都市公園数38箇所 / 判定対象都市公園数121箇所		
	最 終 目標値	100%	予算が付かなかったため、令和3年度で残りの計画策定を行わなかった。令和4年度に計画変更として計画策定を実施する。
	最 終 実績値	31%	